

学校再編についての意見交換会 意見等の要旨

対象：小牛田小学校保護者等

開催日時：平成28年9月20日（火）午後7時00分～

会場：小牛田小学校会議室

参加者数：3人

（保護者等）

大体想定しているような場所はあるのか。

（教育委員会）

まだ、ない。

（保護者等）

やはり交通の便のいいところとなるのか。

（保護者等）

個人的には、現状維持にしてほしいという考えがある。しかし、この状況からすると、もう合併せざるを得ないだろうというふうに思う。パターン2と違って出していくと、またふらふらしてしまって、全然固まらないのかなという感じがする。進めるなら進めるで、しっかり説明をしていかないといけない。

中学校を1校にした場合は、町の真ん中に、また、人口が多いところに建てるというのがセオリーと思う。大崎から東松島の果てまでになるので、その辺の人たちは少ないだろうから我慢してもらってとなるのかどうかかわからないが、そういったことを考えると、なかなか1校というのは理解できない。

パターン1の中でメリット、デメリットがあるが相反するところがある。人数が多くなれば部活動もできやすくなるんだけど、遠距離通学がふえて部活に支障がある。それは全然メリットもデメリットも何もなくなってしまって、その辺をきちんと、こういうところはきちんとこう解決しますと言った上で、もう本当に1校しか建てられないのでというふうに言っていないと、恐らく先に進まないと感じた。

恐らく、この状況からすれば、財政上の厳しいところをほぼ前面に出して行って進めるしか、多分、先へは進めないのかなという感じがする。

外部でいろいろなことができる世の中になってきているので、余り部活動を前面に出して説明していくのは、ちょっと無理があると思う。逆に言うと、統合しあければ部活も減らして3種目なり4種目に絞って我慢してねというふうに言う方が良いと思う。

3校を1校にするのであれば、もうある程度、この辺に建てますという意思表示まで示してもらいたい。本当に町として1校にするのであれば、そこの覚悟を決めていただきたい。

(保護者等)

1つ確認したのは、要はそんなにそんなに急がなきゃいけないのかということ。もう一度保護者からきちんと意見を聞く場というのを、こういうレベルではなくて場というのを設けてからでは遅くないのですかということ。要は、もうビジョンが決まっているので進めなきゃいけないというものなのか、意見をもう一回聞きます、じゃあこういうじゃなくてというものなのか。

(教育委員会)

もっともっと集まってもらいたい気持ちはある。

(保護者等)

だとすれば、例えば学校の授業参観のときとか、もう少し保護者の意見を聞く場を設定してはどうか。

(教育委員会)

5人、10人のほうが、みんなざっくばらんに話せるという状況、逆に、大人数が集まった中では発言しにくくなる。でもやはり、回数を踏みながら、こまめにこまめに、地域だっていいし学年でもいいですし、5人、10人集まっていたら、御意見を聞きながらと思っている。

(保護者等)

人数が少なくなるけれども、今の3カ所というのが適当かどうかはわからない。人数的にも、先ほど言われたように39年の人数を見ると減っていく。3校でまだ頑張れるかなとも思う。ただ、やはり改修とか考えると、やはり厳しいのかなと、どっちの意見もわかる。

(保護者等)

スクールバスの維持費はどれぐらいかかるのか。運行をどれだけきめ細かにするのかによつては経費が変わってくると感じている。

(教育委員会)

10台運行して、大体5,000万円と想定している。

(保護者等)

今日のような雨の日には、今の子どもたちは皆、家族の車で送迎、それが現実だ。

(保護者等)

家族に送迎してくれる人がいればいいんですが、共働きの家族にはそうした送迎は厳しいと思う。

(教育委員会)

通学手段は、徒歩、自転車、スクールバスの3種類になる。自転車道、歩道の整備もしなければならぬ。

現時点でも自転車通学ののための自転車道の整備状況は良くないので心配な面がある。

(保護者等)

学級の人数の多い、少ないのメリット、統合した方がメリットは多いのか。

(教育委員会)

中学校の場合は教科担任制なので、生徒数が少ないと実技教科の教員が配置されにくい。そして専門外の教員がそれを教えなきゃいけないというような状況が発生してくる。中学校になって教科担任制になるので、その道の専科、専門の教員にきちっと授業をしてもらえるということが、生徒数が増えることによる最大のメリットではないかと思う。

(保護者等)

そういったところをもっと前面に出したらよいのではないかと思う。

(教育委員会)

そこが教育の質の問題、質の保証だと思う。

(保護者等)

教育が優先されるので、やはりきちんとした教育が受けられる環境というのが優先していただきたい。

(保護者等)

今の小牛田中学校は、夢、新しい生活が始まるという期待と希望が膨らむような校舎ではない。

(保護者等)

今回のこの意見交換会は、これでこの意見をまとめて、それで次のステップに進むという形になるのか。

(教育委員会)

次のステップに進むというか、とりあえず、保護者の皆さんがどう考えているかなというところを、まず聞きたいということが1つだ。

(保護者等)

例えば、学校でいえば全体会みたいなときに、例えば会長さんが要請とかというような話になれば、来ていただけるという認識でもいいか。

(教育委員会)

当然に良い。

(保護者等)

学校再編について全然知らないという人もいるかもしれない。こうやって直に話をすれば理解できるものが、間違った認識を持ってものを決めてしまうということにならないか心配している。例えば全体会とかに来ていただき説明をしていただければ、そのときに参加

した人たちに理解を得られるのかなと思っている。

(保護者等)

できれば小牛田中学校の今の状況、その辺を前面に出して皆さんにお話ししていただければと思う。例えば、窓のシーリングがもうはがれていたりとか、暖房をつけても暖房が効かないとか、あとは廊下の段差があって、つまずきそうだとか、転んだ挙げ句に足をくじいて、骨にひびが入ったとか。もう40年、50年たっている建物なので、そういったものも実際発生していることを。

(保護者等)

クラスを増やすというのは、非常にいいことだなと思う。というのは、今ないようにしてややはりあるのがいじめだ。教室数をふやしていただいて見守っていただくことで、やはりそういったものも防止できるのではないかなというふうに感じている。

(保護者等)

教育して子供を残して、それでその子供がそこで結婚して、子供をはぐくんで、その子供たちを学校にやるのはいいんですけども、果たしてそいつ、今の親たちができるのかなというと、例えば仕事がないから仙台に行けとか、東京に行けとか、学校、大学東京に行けとか、秋田に行けとか、そう言って、そっちに例えば就職してそこに住んでしまったら、実際、親たちは、そのときはよかったかもしれないけれども、結果的に無責任になってしまう。その辺、親としてちゃんと十分わかって、今回、学校の問題に取り組んでくれるのかなというのは、すごく疑問を感じている。

(保護者等)

平成33年4月までの期間を余り急がないで欲しい。きちんと数多くの保護者から意見を聴いて進めていくことが大切でないか。

(教育委員会)

でも、あまり間延びしてゆっくりしてられない。

(保護者等)

そうだと思う。今年中に結論を出してもらおうということで、ふらつきのないような感じで示していただきたい。

(保護者等)

中学校の1校統合は、異論はあるが反対ではない。デメリットを整理して状況を説明すれ

ばすぐにわかることなので、よろしく願います。

(保護者等)

小学校の再編については20年くらいのスパンで考えているのか。

(教育委員会)

それくらいと考えられる。特に、小牛田小、北浦小、中塚小は校舎もまだ新しいので。

(保護者等)

南郷地区、中塚地区では中学校の3校統合についてどのような考えか。

(教育委員会)

中学校については仕方ないという感じだ。しかし、小学校については反対の声が多い。

(保護者等)

南郷地区の小中一貫校はどうなったか。

(教育委員会)

教育委員会の資料の出し方が悪く、教育委員会で小中一貫校を勧めているように、あるいは南郷地区は小中一貫校でいくように受け止められた面があった。教育委員会としては小中一貫校にしても現在の問題（デメリット）が解消されないので有効とは考えていない。

(保護者等)

3校が1校に統合したら、中総体の郡大会はどうなるのか。

(教育委員会)

中総体の組織が決めることなので、わからない。